

ACROS

ACROS Fukuoka's Monthly Information (Classical Music, Culture and more) Magazine

2

2010 February

M usic ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団
C ulture 匠の技
E vent アクロス福岡 イベントスケジュール

ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団



©Universal Music Photo Martin Richardson



©Matthias Creutziger



© Astrid Ackermann



Website <http://www.acros.or.jp>

感謝。そして感動へ
アクロス福岡 15th

チケット発売情報

アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112 (10:00~18:00)

2月8日(月) 19:00 九州交響楽団 第298回定期演奏会
会 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥5,000 A: ¥4,000 B: ¥3,500 学生: ¥1,500
指揮/小泉和裕 チェロ/石坂国十郎
曲目/プロコフィエフ:チェロのための交響的協奏曲 短調 作品125
ブルックナー:交響曲 第6番 イ長調(ハース版) (Pコード 315-831)

2月10日(水) 12:00 アクロス・ランチタイムコンサートvol.20 クラシックから韓国ドラマまで
会 福岡シンフォニーホール
料 ¥1,000(全席自由)
出演/釜山レディーズ・フィル・アンサンブル
曲目/韓国ドラマ「チャンギム」の音より、韓国ドラマ「冬のソナタ」より 他 (Pコード 317-484)

2月17日(水) 19:00 櫻本大進 plays バッハ 無伴奏ヴァイオリン・リサイタル
会 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥6,000 A: ¥5,000 B: ¥4,000
曲目/オール・バッハ無伴奏プログラム
バルティータ 第1番 口短調 BWV.1002 他 (Pコード 339-120)

2月24日(水) 19:00 サカリ・オラモ指揮 ロイヤル・ストックホルム・フィルハーモニー管弦楽団
会 福岡シンフォニーホール
料 GS: ¥13,000 S: ¥11,000 A: ¥9,000 てれび席: ¥4,000
ヴァイオリン/諏訪内晶子
曲目/マーラー:交響曲 第1番 <巨人>
ブルッフ:ヴァイオリン協奏曲 第1番 他 (Pコード 333-984)

2月28日(日) ①13:30 ②17:00 アクロス・円形工房vol.17 Le Carnaval des Animaux~動物の謝肉祭~
会 円形ホール
料 ¥2,300(全席自由)
出演/鳥山茜 音楽/De Cuatro Hojas(デ・クアトロ・オハス)
脚本・演出/中村雪絵 美術/オーギカナエ (Pコード 341-893)

3月21日(日) 15:00 2009 青少年のための一万人コンサート ~子どものための指定席(V)~
会 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥1,500 A: ¥1,000(大人・子ども同一料金)
テーマ/僕らのメロディ、世界のメロディ
指揮&レクチャー/本名徹次 オーケストラ/九州交響楽団 (Pコード 315-846)

Acros Club 会員募集!!

「アクロス友の会」は、(財)アクロス福岡主催コンサートを楽しみながら応援していただく皆様の友の会です。ご入会をお待ちしております。

会員特典

- ① チケットの優先購入ができます!
- ② チケットの割引サービスが受けられます!
- ③ 70歳以上のシニア会員はさらにお得です!
- ④ アクロス福岡の情報誌等をお届けします!
- ⑤ 協賛店で割引サービスなどが受けられます!

- 財団主催、指定公演チケットを一般発売日より9日早く、1公演につき2枚まで割引価格でご提供いたします。
- 年会費は、個人会員3,000円、ファミリー会員1,500円、ユース会員1,000円です。

友の会事業

- クラシック音楽に親しんでいただけるよう、毎月1回クラシックセミナーを開催しています。
- 講師をお迎えし、オペラセミナーを開催します。
- 九州交響楽団定期演奏会の公開リハーサルにご入場いただけます。
- 会員の皆様だけの無料公演にご招待いたします。
- 感謝企画公演をご用意。会員特別価格でご提供いたします。
- 国内音楽祭鑑賞ツアーを実施しています。

友の会についてのお申込み、お問い合わせは、アクロス福岡チケットセンター(友の会)

TEL 092-725-9112 (10:00~18:00)

ホームページ <http://www.acros.or.jp>

1月19日(火)発売

福岡グランドクラシックス2010

4月14日(水) 19:00 別府アルゲリッチ音楽祭 in 福岡 マルタ・アルゲリッチ & チョン・ミョンフン 室内楽の夕べ
会 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥12,600 A: ¥10,500 B: ¥8,400(学生¥4,200)
出演/マルタ・アルゲリッチ(ピアノ)、チョン・ミョンフン(ピアノ)、伊藤京子(ピアノ、お話) 他
曲目/ブラームス:ピアノ三重奏曲 第1番 口長調 op.8(ピアノ:チョン・ミョンフン 他)
ピアノ・デュオ(ピアノ:マルタ・アルゲリッチ 他) 他 (Pコード 341-223)

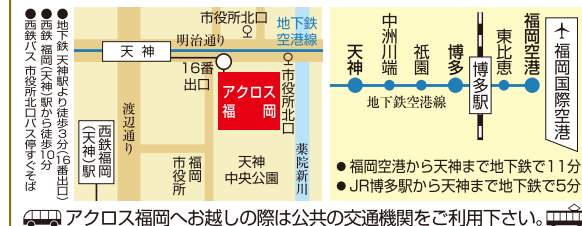
4月22日(木) 19:00 ユンディ・リ ピアノリサイタル
会 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥12,000 A: ¥10,000 B: ¥8,000 C: ¥6,000(学生¥3,000)
曲目/オール・ショパン・プログラム (Pコード 341-224)

4月29日(木・祝) 15:00 アクロス福岡バースデーコンサート 安永徹・市野あゆみ & Friends
会 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥4,000 A: ¥3,000(学生各席¥1,000引)
出演/市野あゆみ(ピアノ)、安永徹(ヴァイオリン)、馬淵昌子(ヴィオラ)、丸山泰雄(チェロ)
曲目/モーツァルト:ピアノ四重奏曲 第1番 ト短調 K.478
シューマン:ピアノ四重奏曲 変ホ長調 op.47 他 (Pコード 341-225)

5月14日(金) 19:00 ミシェル・ダルベルト ピアノリサイタル
会 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥4,000 A: ¥3,000(学生各席¥1,000引)
曲目/シューマン:幻想曲 ハ長調 op.17
シューベルト:ピアノ・ソナタ 第21番 変ロ長調 D.960 他 (Pコード 341-226)

お問い合わせ/交通アクセス

文化観光情報ひろば
(10:00~18:00)
092-725-9100
アクロス福岡チケットセンター(友の会)(10:00~18:00)
092-725-9112
施設利用お問い合わせ
(10:00~18:00)
092-725-9113



アクロス福岡へお越しの際は公共交通機関をご利用下さい。



“光”：ひろがる、ひびきあう。

光は、暮らしの真ん中へ。
明日の夢が、ほら、すぐそばに。



※フレッツ光とはNTT西日本が提供するフレッツ 光ネクスト、フレッツ・光プレミアム、Bフレッツの総称です。

お申し込み・お問い合わせは

NTT 西日本
フレッツ受付センタ



0120-116116

[受付時間]
午前9時~午後9時/
土曜・日曜・祝日も受付中
(年末年始12/29~1/3を除く)

フレッツ光 検索
<http://flets-w.com/>
審査 09-4197-1



特集

黄金時代再び！ティールレマン＆ミュンヘン・フィルのブルックナーを聴こう

ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団

岩崎 大輔

『音楽の実験』について

音楽の実験とは、演奏会において今までにない音楽を多くの方に聴いていただき、その音楽がどう思われたか。くだけていえば、受けたか受けなかったかで成功か否か判断されるものだと思います。作編曲の段階や、リハーサルを行う時点で、この曲はお客さんが「おもしろい！」と思ってくれそうだと少しは予想出来るのですが、実際は初演してみなくては分からないのです。

聞いた話によると、ストラヴィンスキーの『春の祭典』の初演では、あまりの斬新さに賛成派と反対派の聴衆の間で騒動が起こったとの事。実験といえ、それは次なるものを目指しているから行われるとも言えます。今までに幾多の音楽家が作編曲、演奏における実験をしてきた事でしょう。日々同じ事の繰り返しもあり、瞑想・苦悩・天からの啓示？によって人類の遺産となっている名曲の数々、名演奏（記録もされるようになった）が生まれました。

世界規模でみれば、音楽はこれからも少しずつとはいえ日々進化していくのでしょうか。それには人、街、地域、社会との密接な関係の上に成り立っていると思います。かつて、シューベルトを支える友人達が彼のために演奏会を開き、彼もまた演奏会のために新曲を披露していた、というエピソードはとても魅力的です。

私はジャズを深く知りたくてアメリカに留学しましたが、日本に戻ってからは日本のジャズ、福岡に戻ってからは福岡のジャズを、少なからず意識してきました。更に、もう『ジャズ』という言葉にこだわる必要も無くなってきました。

これからも色々な実験を試みていきたいと思っています。しかも公開実験で大失敗をしないように。評判はなるべく落としたくありませんから！（笑）



P R O F I L E

岩崎 大輔（いわさき だいすけ）
ピアニスト・作曲家。福岡市出身。15歳でピアニストとしてデビュー。2度にわたリヤマハエリモーショングラプリベストキーボード賞を受賞。81年ボストン・パークリー音楽院へ留学。帰国後は東京でのライブ活動やテレビドラマ等の制作を行っていたが、92年福岡に拠点を移す。オーケストラとの共演や、邦楽・ジャズ・クラシックの融合したコンサート、CDプロデュースなど国内外での演奏・制作活動に加え、後進の育成を図る。平成20年度福岡市文化賞受賞。ラテン音楽を中心としたユニット「De Cuatro Hojas（デ・クワトロ・オハス）」を主宰。2月28日（日）アクロス円形工房に出演。

ドイツ音楽界で常に注目を集める指揮者クリスティアン・ティールレマンがミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団と共に来日する。しかも演奏曲目はブルックナーの交響曲第8番。これこそドイツ音楽の「王道」のコンサートと呼べるものだ。

ティールレマンがなぜそれほど注目されるのか？それはやはり彼の実績による所が大きい。最近では特にバイロイト音楽祭で高い評価を受けている。2000年に「ニュルンベルクのマイスタージンガー」で大成功を収め、以後着実にこの音楽祭での地

歩を固めている。バイロイト音楽祭はワグナーの劇を上演する音楽祭であるが、かつてフルトヴェングラー、クナッパッツブッシュなどの指揮界の巨匠と呼ばれた人たちが活躍をしていた。そのステータスは非常に高く、この音楽祭で指揮すること自体が指揮者にとって名誉とされている。その音楽祭で常連の指揮者となったティールレマンの存在は、ドイツの音楽界にとつて大きなものになっている。

ティールレマンの音楽作りも、また過去の巨匠を彷彿とさせる。例えば録音で聴くブラームスの交響曲第1

番（オーケストラはもちろんミュンヘン・フィルだ）。どつしりとした、細部まで丁寧に彫琢された音楽作りは、フルトヴェングラー的な熟練さとも併せ持っている。現代では冷静で、落ち着いた音楽作りをする指揮者が多い中で、ティールレマンはやはり独特のスケールの大きさを感じさせる。

共に来日するミュンヘン・フィルも伝説のオーケストラである。19世紀末からの長い歴史を持つだけでなく、1980年代からはセルジュ・チェリビダッケという巨匠のもとで黄金時代を作り出し、来日公演は常に話題となっていた。現在はティールレマンが率いることによつて、再びチェリビダッケ時代と同じような高い評価を取り戻している。

ミュンヘンには去る11月に福岡で公演を行ったバイエルン放送交響楽団やバイエルン州立歌劇場管弦楽団

など、世界的なオーケストラが存在している。そうしたオケと切磋琢磨しながら活動しているミュンヘン・フィルだけに、常に高いレベルの演奏を求められているのだ。そんな彼らが得意とするのがブルックナー。チェリビダッケ時代にも名演の数々を残し、多くのファンを熱狂させた。ティールレマンという新しい才能を得て、ミュンヘン・フィルがどんなブルックナーの交響曲を聞かせてくれるのか。チェリビダッケ時代のファンも、また新しいファンも、みんなブルックナーの音楽がコンサートホールに鳴り響く瞬間を、待ちわびている。

（音楽ジャーナリスト・片桐卓也）

かたぎり たくや
1956年福島県生まれ。音楽ジャーナリストとして『音楽の友』『モーター・クラシック』誌などに執筆を続けるほか、NHK・FM、J WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。

お家に1枚

ベートーヴェン:交響曲第5番&第7番



演奏
ティールレマン指揮
フィルハーモニア管弦楽団
レーベル名
ドイツ・グラモフォン
CD番号
UCCG4119

ご紹介したCDは、キャナルシティ店をはじめ、HMV各店でご注文いただけます。
HMVキャナルシティ店
TEL 092-271-9181

ティールレマンの記念すべきデビュー録音。あらゆる意味で衝撃的な演奏であり、今に続く彼の評価を決定付けた1枚と言っていいたろう。

古楽器演奏の影響など微塵も感じさせない重厚かつ巨大な演奏だ。テンポも遅く、表現も克明なだけに、一見すると、ロマンティックな巨匠風の解釈に聴こえなくもない。ただ気を付けなければいけないのは、その解釈が指揮者の完璧なコントロールの下で、冷徹

なほど作品の隅々にまで目を行き届かせて実現したものであることだろう。

ティールレマンの表現は、いわば「管理されたロマンティシズム」と言える。しかし、ここまで堂々と、かつ徹底的にロマン主義を演じてみせた指揮者などいない。その意味で彼の演奏は唯一無二であり、傾聴の価値がある。彼の表現方法は、その後も基本的に同様だが、このデビュー録音はその原点と言えよう。

PROFILE

杉浦 元樹
（すぎうら もとき）

1972年大阪府生まれ。
現在、音楽・映像ソフトの専門店・HMVのマーチャンダイザーとして、各店舗におけるクラシックCD・DVDの販売サポート等を行っている。クラシック畑一筋、レコード業界15年目。

クリスティアン・ティールレマン指揮
ミュンヘン・
フィルハーモニー管弦楽団
2010年3月27日(土) 14:00開演
福岡シンフォニーホール

【曲目】
ブルックナー:交響曲 第8番ハ短調(ハース版)

【入場料】GS席 18,000円 S席 15,000円
A席 12,000円
B席 8,000円(学生4,000円)

■お問い合わせ
アクロス福岡チケットセンター(2F)
TEL 092-725-9112

オーケストラの話あれこれ vol.2

最初のオーケストラとその後の変遷

1548年にドイツの選帝侯フリッツ・フォン・ザクセンによって創設された「ドレスデン宮廷管弦楽団」(現在のドレスデン国立歌劇場管弦楽団)が今日のオーケストラの原型とはいえ、規模は小さなものでした。ところがイタリアにモンテヴェルディ(1567～1643)という天才が現われ、革新的な試みをするようになってから楽器編成は大きくなっていきました。

1607年に彼の歌劇「オルフェオ」の初演がマントヴァ公の宮廷で行われた時、大規模なオーケストラ編成に聴衆は驚いたといえます。弦楽器を中心とした編成に、トランペットやトロンボーンなどの金管楽器が加わった34人のオーケストラだったのですが、当時としては未

曾有の大きさと、肝心の歌が聴こえなくなるのではと聴衆が心配したほどでした。

モンテヴェルディから100年余を経て、バッハ(1685～1750)やヘンデル(1685～1759)が活躍する時代になると、＜編成＞は音楽を表現する上で必然的な要素として考えられるようになってきます。バッハの「マタイ受難曲」は2つのオーケストラを必要としますし、ヘンデルの「水上の音楽」の初演(1717年ロンドン／テムズ川)は50人を超す編成で行われています。「王宮の花火の音楽」の初演(1749年ロンドン／グリーンパーク)にいたっては、なんと200人を超す巨大な編成でした。「王宮の花火の音楽」は例外としても、30人を超す編成のオーケストラが少しずつ出現するようになり、徐々に規模は大きくなっていきました。それでもまだ30人程度の編成ですから、今日からすれば小さいことには変わりありません。

彼らに続く「古典派時代」に今日のオーケストラの基本が出来上がることになります。ハイドン(1732～1809)、モーツァルト(1756～1791)、ベー

トーヴェン(1770～1827)といった巨匠たちは、自分たちの創造した作品の表現のためには最低限の編成を必要としましたから、オーケストラの基本となる＜2管編成＞がこの時代に完成することになるのです。つまり、弦楽器に、木管楽器(フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴットを原則的に2本ずつ)、金管楽器(ホルン、トランペットを2本ずつ。時としてトロンボーンが加わります)、それにティンパニが一对加わり、合奏するというスタイルが出来上がったのです。

この後、時代の変遷とともに編成が大きくなっていくに伴い、管楽器の聴かせどころというべきソロ・プレイこそ増えてはいきませんが、しかしオーケストラの基本は2管編成にあります。実際、2管編成の音楽が最も難しいのです。アンサンブルの乱れ、音程のずれ、音色の汚さなどすぐに分かるし、オーケストラの性能を知るには最も恐い編成なのです。

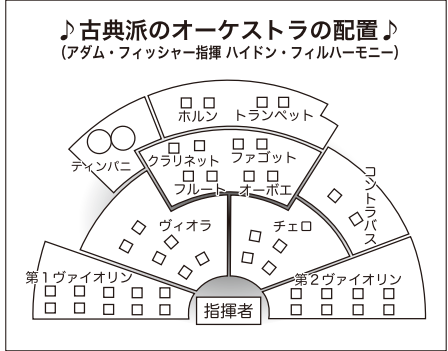
(九州交響楽団事務局長 今村 晃)

いまむら あきら
東京都交響楽団のコントラバス首席奏者として活躍した後、都響楽団主幹に転身、経営者として海外公演などの企画制作を担う。2004年より九響の事務局長に就任。

ラシャス ウインド アンサンブル
団長 清原 龍彦
<http://luscious.jp/>

は県代表として九州吹奏楽コンクールにも出場しました。

4月24日には福岡市立南市民センターで第7回定期演奏会を開催します。より多くの人にラシャス・サウンドを聴いていただけるよう、どんな方にでも楽しんでいただける演奏会を目指して準備を行っていますので、皆様のご来場を団員一同心よりお待ちしております。



ラシャス ウインド アンサンブル

私たちラシャス ウインド アンサンブルは、1999年に大学卒業後も音楽活動を続けたい仲間が集まって結成された吹奏楽団です。現在は高校生から社会人ま



で約60名が在籍、メンバーの平均年齢は25歳で、若さあふれるサウンドを特徴としています。楽団名が示す通り「甘美(ラシャス)な音楽を奏でる」をモットーに、春日市のクローバープラザを拠点として楽しい雰囲気の中で練習に励んでいます。

年1回の定期演奏会のほか、ふくおか県民文化祭やプラスフェスティバルへの参加、福岡市内の福祉施設での慰問演奏など様々な活動を行っています。また2008年に



①②③小さなヴァイオリニストたちが集合。互いの演奏に耳を澄まし心を通わせる
④マラート・ビゼンガリーフ音楽監督

「インドにおける西洋のクラシック音楽シーンは、いわば、まっさらな白い紙。インド交響楽団によって満たされるべき真空状態があるといえるでしょう。この国の豊かな文化的背景と多くのクラシック音楽ファ

は生まれつきではなく、環境によって養われるとする鈴木鎮一氏が創始した才能教育指導法「スズキ・メソッド」が採用されていること。クシュロー・サントーク理事長によると、「幼児のヴァイオリン教育にスズキ・メソッドを採用するのは、マラート・ビゼンガリーフ音楽監督の発案によるものです。世界の音楽教育現場で認められたこのメソッドこそ、楽器の奏法を学ぶ早道ですし、子供たちに演奏する楽しさを紹介し、また親には素晴らしい音楽への支援の輪を広げていくという、とても有意義な方法だと思っています。こうして学んだ生徒たちが将来の演奏家や聴衆となっていくのですから」。

熱心な指導の下、学校、親、公共機関の三者に支えられ、わずか1年の間に生徒は150人を超すまでに。そして、7回目となった2009年9月のシーズンには、スズキ・メソッドによってヴァイオリンを学ぶ総勢160人の子供たちが、カザキスタンアカデミーで学ぶ才能豊かな若い音楽家たちとともに、名曲の数々を演奏し、日頃のレッスンの成果を披露しました。

「インドにおける西洋のクラシック音楽シーンは、いわば、まっさらな白い紙。インド交響楽団によって満たされるべき真空状態があるといえるでしょう。この国の豊かな文化的背景と多くのクラシック音楽ファ

最近、約3千人の日本の子供たちによって演奏会が行われていることを知り、ヒントを得たというマエストロ。来年は、ここのバイで、千人の子供たちとともに野外演奏会を、と意欲を燃やしています。

(シャール 奈津美)

シャール なつみ

福岡県出身。クラシックアカデミーカンパニーにて、演出助手・ラマトワルクとして経験を積んだ後、フリーの音楽ライターとして、オペラやクラシック音楽を中心にバレエ、演劇等多方面で取材執筆活動中。昨年よりインドはバンガロール在住。



音楽で巡るアジア

インド編 3

アジア地域にスポットを当て、各国の「クラシック音楽の今」をシリーズでお届けします。今月はインド在住シャール奈津美さんの連載の第3回目です。

ンの存在に、クラシック音楽により多くの関心が集まる可能性を感じています。私はいつもその基準点として、日本がクラシック音楽を受容し育んできた歴史に注目しているのです。日本におけるクラシック音楽の進展は実にめざましく、しかも日本人は、今私がここで模倣しようと試みているスズキ・メソッドをも生み出した。私は日本における西洋のクラシック音楽文化というものを本当に尊敬しているのです。

多くの親が、子供たちのよりよい人格形成のために音楽教育を受けさせたがっています。このことは、日本の共同体の中にも現れています。東芝やソニーといった企業が独自のオーケストラをもっているということからも、音楽に対する情熱がわかるでしょう」とは、マラート・ビゼンガリーフ音楽監督。

最近、約3千人の日本の子供たちによって演奏会が行われていることを知り、ヒントを得たというマエストロ。来年は、ここのバイで、千人の子供たちとともに野外演奏会を、と意欲を燃やしています。



アクロス・文化であい塾 日本酒をおいしく飲むために

2/6 土

14:00～15:30

日本酒の本来の飲み方とは

「日本酒は、本来成熟した大人が酌み交わす飲み物で、ただ、酔うために飲めばいいというものではありません。そのためには、日本酒をある程度知る必要があると思います」と

会場 セミナー室2

入場料 500円

定員 先着70名(要事前申込)

講師 大賀信一郎(大賀酒造株式会社社長)

講師の大賀氏。福岡県で最も古い酒蔵を持ち、300年以上もの伝統を受け継ぐ大賀氏が、日本酒をおいしく飲むための知識とお酒の席で自慢出来る蘊蓄をお話します。



アクロス・文化であい塾

平原遺跡と国宝の大鏡 ～原田大六発掘調査報告書より～

2/27 土

14:00～15:30

平原遺跡の発掘に迫る

糸島市前原から出土した日本最大の青銅鏡など(平成18年に国宝指定)の発掘・整理に尽力した原田大六氏の遺志を検証し、発掘直後のなまなましい数多くの写真や貴重な資料により当時の状況を解説します。

会場 セミナー室2

入場料 500円

定員 先着70名(要事前申込)

講師 井手将雪(伊都国の語り部・郷土歴史家)

また、同じ金属成分の割合で復元した大鏡も展示。古代の輝きも感じていただけます。受講者には冊子(国宝の大鏡と平原王墓)を進呈します。



Cultural Exchange ～英国・常滑・小石原 作陶3人展～

2/23 火 → 2/28 日

10:00～18:00(最終日は16:00まで)

作家達の文化・技術交流展

小石原焼の陶芸家・太田氏と、英国・デボン州の陶芸家ベニー氏、そして常滑在住の英国人陶芸家ピーター氏ら、3人による文化交流展。太田氏は、1996年海外研修制度で渡英した時に逢ったベニー氏と、2008年に英国で展示会を

会場 匠ギャラリー

入場料 無料

開催した時に逢ったピーター氏と“陶芸”を通じて交流を温めてきました。今回は作品約120点を展示販売します。期間中、ろくろ・タイル絵付けの実演を行います。日頃目にする機会が少ない英国の陶器に触れてみてはいかがでしょうか。

お問い合わせ先

匠ギャラリー、メッセージホワイエ、コミュニケーションエリアでの催し物、文化交流展(交流ギャラリー)、文化であい塾、文化カレッジ・文化観光情報ひろば 092-725-9100
各種コンサート、クラシックセミナー……………アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112

4.14 (水) 19時開演 別府アルゲリッチ音楽祭 in 福岡 マルタ・アルゲリッチ & チョン・ミョンフン 室内楽のタベ 【曲目】ブラームス：ピアノ三重奏曲 第1番 ほか 【料金】S 12,600円 A 10,500円 B 8,400円 C 6,000円 (学生4,200円)	4.22 (木) 19時開演 ユンディ・リ ピアノ リサイタル 【曲目】オール・ショパン・プログラム 【料金】S 12,000円 A 10,000円 B 8,000円 C 6,000円 (学生3,000円)	4.29 (木・祝) 15時開演 アクロス福岡バースデーコンサート 安永徹・市野あゆみ & Friends 【曲目】モーツァルト：ピアノ四重奏曲 第1番 ほか 【料金】S 4,000円 A 3,000円 (学生各席1,000円引)	5.14 (金) 19時開演 ミシェル・ダルベルト ピアノ リサイタル 【曲目】シューベルト：ピアノ・ソナタ 第21番 ほか 【料金】S 4,000円 A 3,000円 (学生各席1,000円引)
---	--	--	---

1月19日(火)10時より チケット一般発売開始
【お問い合わせ】アクロス福岡チケットセンター(2F) TEL 092-725-9112

Fukuoka Grand Classics 2010
福岡グランドクラシックス 2010

アクロス福岡 ピックアップイベント

Acros Fukuoka Pick up Event



アクロス・ランチタイムコンサートvol.20

釜山レディース・フィル・アンサンブル クラシックから韓国ドラマまで

2/10 水

12:00開演

会場 福岡シンフォニーホール

入場料 1,000円(全席自由)

出演 釜山レディース・フィル・アンサンブル

曲目 ポッケリニ「メヌエット」、韓国ドラマ「チャングムの誓い」より 韓国ドラマ「冬のソナタ」より ほか

釜山より、華やかな女性アンサンブルが登場！

ランチタイムにランチ価格で皆さまにご愛顧いただいている「アクロス・ランチタイムコンサート」も今回で20回目となります。その記念すべき公演に、福岡市と姉妹都市である釜山より、釜山市立交響楽団の団員による

「釜山レディース・フィル・アンサンブル」の皆さまをお招きします。プログラムは彼女たちの得意なレパートリーや、あの韓国ドラマのテーマ曲など。今回は初の来日公演です。ご期待ください。



左から、定永・Sacra・舞、原田・TSUBAKI・絵理、下村・Ayame・英子

アクロス福岡クラシックセミナー 特別例会

2/21 日

14:00開演

会場 イベントホール

入場料 無料(要整理券)

講師 野中園亨(音楽評論家)

出演 「楓雅」原田・TSUBAKI・絵理(ヴァイオリン)

定永・Sacra・舞(ヴィオラ)、下村・Ayame・英子(ピアノ)

曲目 「リベルタンゴ」、「碧空」、「アルベニスのタンゴ」 ほか

大好評のクラシックセミナー・年に一度のスペシャル版が決定！

今年は、粋なセンスと強烈な個性で、老若男女を圧倒させる！「逸脱クラシック・ユニット」楓雅が登場！“タンゴとハバネラ”の特集です。タンゴとハバネラのリズムの違いや関係など

を考えます。この日のために作曲された「楓雅のタンゴ」を披露するほか、オリジナル作品も含む多彩なプログラムでお楽しみいただけます。ぜひご参加ください。

お申込は、アクロス福岡チケットセンター(TEL 092-725-9112)、またはアクロスHPにて



アクロス・円形工房vol.17

Le Carnaval des Animaux～動物の謝肉祭～

2/28 日

①13:30開演
②17:00開演

会場 円形ホール

入場料 2,300円(全席自由)

出演 鳥山茜

音楽 De Cuatro Hojas(デ・クアトロ・オハス)

脚本・演出 中村雪絵 美術 オーギカナエ

早く檻から出ておいで。こわくて楽しい宴がはじまる

地元で活躍中のアーティスト同士が、ジャンルを越えて創造性のあるステージを創りだす「アクロス円形工房」。今回はサン＝サーンズ「動物の謝肉祭」をモチーフに、ひとつの詩的な世界を創り上げます。

夜の動物園に迷い込んだひとりの少女が、様々な動物と出会い、食うか食われるかを潜り抜けながら「生きる」意味を問い直す物語。幻想的な舞台空間も必見です。

Information インフォメーション

入場無料

●アクロス福岡 フロアコンサート vol.267

【日時】 2月4日(木)12:15～13:00
【会場】 コミュニケーションエリア
【出演】 橋口武史(ギター)
松藤良子(オカリナ)
【曲目】 コンドルは飛んで行く ほか

●アクロス福岡 フロアコンサート vol.268

【日時】 2月18日(木)12:15～13:00
【会場】 コミュニケーションエリア
【出演】 藤島聖子(フルート)、岡本真(オーボエ)、
原田純(ファゴット)、中島麻優子(ピアノ)
【曲目】 花のワルツ ほか

●アクロス・レインボーコンサートin 科学館(くるめ)

【日時】 2月13日(土)18:30～20:00
【会場】 福岡県青少年科学館
【入場料】 無料(要事前申込:1ヶ月前から電話による受付 0942-37-5566)
【対象】 小学生以上(小中学生は保護者同伴)
【テーマ】 「星と音楽のタベ」～バレンタインコンサート～
【出演】 李軍・荒川友美子(ヴァイオリン)、森下香蘭(ヴィオラ)、市博成(チェロ)
【曲目】 愛の挨拶、星に願いを ほか

染物

Somemono Kougei

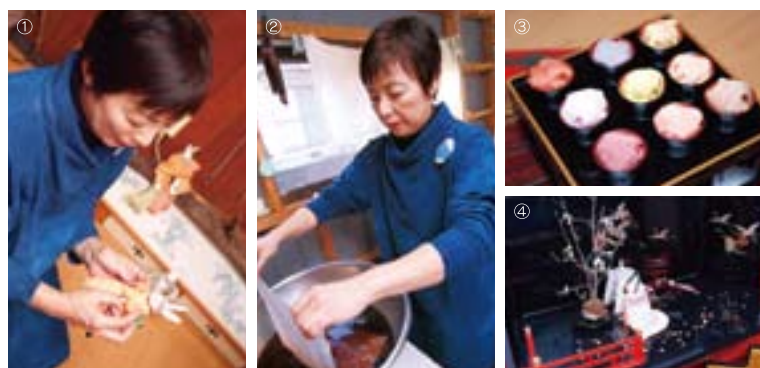
今回お訪ねしたのは、草木染・彩樹庵の金丸弘子さん。もともとのづくりが好きで、細工物や染め物作品の展覧会に出かけられたりしていました。やがて、鑑賞する側から創作への興味が高まり、



一念発起して嘉麻市の草木染め教室へ。教室で手順など基礎的なことを習ってからは、染料となる材料や色の掛け合わせ法などは本を読みながら、また実践しながら独学で習得されてきたそうです。「まだまだ試行錯誤の草木染めですが、自然の素材を使って、一枚一枚無垢の布から染めるようにしています。素材には、サクラや西洋アカネの根などの植物の他、乾燥したコチニールという虫を使うこともあって、いつも自然のものからこんなに優しい色が出るものかと驚かされます。私は、草木染めに絹を使用していますが、それは染まりが良いことと、絹の風合いが好きだからです。人形のしなやかな動きや、やわらかな表情を出すのに絹が適していると思っています」と金丸さん。草木染めで一番気を遣うのは染めの時間だとか。ちよつとした雑念が、染め具合に大きく影響するそう



だと語られます。「始まりは、自分で染めた布を使って人形を飾りたいという思いからでした。せつかくなら、人形は好きなお雛様がよいと人形の土台をつくり始め、今は、人形達の動きに物語性を持たせようと、さらに独自性を求めた物づくりをしているところです。近年は貝殻を使った人形づくりにも力を注いでいて、貝殻の持つ自然な丸みを上手に生かして人形の姿や愛嬌ある動きを表現していきたいです」とのこと。金丸さんのものづくり物語は、まだまだ序章のようです。



①人形の胴体部はワイヤーを使い、動きを表現 ②染液に15分程、辛抱強く待って染め上げる
③重ね染めすることで様々な色が生まれる ④物語から、動きや衣装、生地の色を考える

自然のもつ優しい色や表情を人形にのせて伝えていきたい。

匠ギャラリーにて、『草木染ひな展 -物語のように-』
2月15日(月)～2月21日(日)まで開催！

10:00～18:00(初日12:00から最終日16:00まで)

■お問い合わせ 草木染 彩樹庵 TEL:0947-46-2507

匠ギャラリーでは、福岡県を代表する民芸品を常設展示。週替わりで企画展を開催しています。その他の企画展のイベント予定は14ページをご覧ください。



2009年5月より、添田町で染め物教室を開校。18人の生徒に染色技術を教えている。彩樹庵では、ギャラリーを兼ねつつ、人形や染め物のスカーフやブローチなども販売。人形は干支や節句物も制作。

ふくおか花紀行

春の訪れを告げるミモザ

北九州市小倉北区 到津の森公園

絵 ならさき 青春

市内に水彩画教室を2つ持つ。著書に画集「水彩で描くやわらかな光の風景」東京・大阪・仙台でも水彩画講座を開く。http://park17.wakwak.com/~pict
アートエ：福岡市中央区黒門6-41-503 連絡先：092-721-6616

黄色の花をつけるミモザのように、ゆで卵の黄身を飾ったサラダを「ミモザサラダ」という。ミモザという花が黄色い花であるということは知っていたが、実際にこの目で見たことはなかった。北九州市の中心部、JR小倉駅からバスで約20分のところにある「到津の森公園」は、動物とふれあえる都心の森として知られているが、実は九州随一のミモザの公園でもある。この公園にあるミモザは、別名ギンヨウアカシアという種類のものだ。オーストラリア原産の常緑高木で、大きいものは6m以上にもなる。鮮やかな黄色の花がボンボンのように集まり、長い房になって樹木いっぱい花をつける。園内には約60本のミモザの木があり、2月中旬ごろからつぼみが膨らみはじめ、3月中旬ごろまでが見頃となる。ミモザには「真実の愛」という花言葉もあり、2月14日から3月15日までは、ミモザフェアが開催され、花カードのプレゼントや「恋人宣言認定書」の発行など、様々なイベントが予定されている。ピンクの桜の花より一足早く、鮮やかな黄色の花で春の訪れを感じてみてはいかがだろうか。

▶到津の森公園へのアクセス

アクセス JR小倉駅よりバスで約20分 到津の森公園前下車 問い合わせ先 到津の森公園 TEL093-651-1895 営業時間 9:00～17:00 入園料 大人:800円 ほか
休園日 火曜日(火曜日が祝日のときは開園し、翌日が休園日) 所在地 北九州市小倉北区上到津4-1-8 HP http://www.kpfmmf.jp/zoo

その他のミモザが見られる所

福智山ろく花公園(直方市) アクセス/JR直方駅より車で15分 入園料/大人:300円 小中高生:100円 お問い合わせ先/0949-23-4187

県内各地のオススメをアクロス福岡ホームページにてご紹介しています。文化・観光情報の「地域オススメ情報」をぜひご覧ください。地域オススメ情報 検索

文化観光情報ひろば

アクロス福岡2階の「文化観光情報ひろば」では、九州の芸術文化や観光に関する情報をチラシやパンフレットやビデオ等(常時約900種類)で提供しています。また、作品展や講座などのイベントも開催しています。文化と観光の交流拠点としてご利用ください。

提供情報

- 祭・イベント情報等 観光情報
- コンサート・美術展・演劇等 文化情報
- 文化活動・講座・募集情報 ほか

「福岡おでかけナビ」をご活用ください

福岡県を中心にコンサートやギャラリー、お芝居、講演会、お祭りなどのイベント情報をホームページで提供しています。お出かけ情報としてご利用ください。

▶ http://acros-info.jp

開館時間:10:00～18:00
TEL:092-725-9100 FAX:092-725-9102
E-mail:jyohou@acros.or.jp

ボランティア通訳ガイド 福岡SGGクラブ



外国人の方々に福岡の見どころをボランティアで紹介しています。

窓口対応 11:00～17:00

イベントホール B2F

各種展示会、コンサート、ファッションショー、講演会など様々な目的に対応可能な多機能空間としてご利用いただけます。(最大900席)



開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
2/12(金)~13(土)	10:00 } 18:00 (最終日17:00まで)	we are FCA! 卒業・進級制作展	プロのクリエイターを目指す学生が、産学協同教育のもとに制作した「企業プロジェクト作品」等を展示・プレゼンテーションします。	入場無料 福岡コミュニケーションアート専門学校 ☎ 092-262-2143
19(金)	14:00 } 16:00	心のふれあいチャリティ・コンサート	〈盲目の音楽家〉 津軽三味線全日本チャンピオン／踊正太郎 盲目のジャズピアニスト&歌手／木下航志	¥2,000 福岡南ライオンスクラブ事務局 ☎ 092-771-5781
21(日)	14:00 } 15:30	アクロス福岡クラシックセミナー 特別例会	講師／野中園亨 (音楽評論家) 出演／原田・TSUBAKI・絵理(ヴァイオリン)、定永・Sacra・舞(ヴィオラ)、下村・Ayame・英子(ピアノ) 曲目／「リベルタンゴ」、「碧空」、「アルベニスのタンゴ」他 (詳細は、P6を参照)	入場無料(要整理券) アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112
27(土)	14:00 } 18:10	2010 卒業記念ショー (戦略的大学連携支援事業)	「高齢者・環境・リサイクル」をテーマに、ファッションショー・作品展示および研究発表を、香蘭短大・福大・九州看護大の三大学で行います。	入場無料(要整理券) 香蘭女子短期大学 ☎ 092-581-1538
28(日)	13:30 } 16:00	青少年アンビシャス運動シンポジウム	青少年アンビシャス運動参加団体の中から特に優れた活動を行っている団体を表彰します。 特別講演は舞の海秀平さんです。	入場無料(要整理券) 青少年アンビシャス運動推進室 ☎ 092-643-3615

国際会議場 4F

6カ国同時通訳ブース、120インチ透過スクリーンなどの設備が整い、国際会議はもちろん、学会、セミナーなどに幅広くご活用いただけます。



開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
2/2(火)	14:00 } 18:00	九州大学大学院 HME育成ユニット 平成21年度 HMEシンポジウム	テーマ／22世紀の劇場・ホールをデザインする 基調講演／濱崎公男(NHK放送技術研究所) 他	入場無料(要申込み) 九州大学HME育成ユニット ☎ 092-553-9459 (HME推進室)
20(土)	10:00 } 17:00	阪急交通社 海外旅行説明会	現地情報や人気コースをスライドやオリジナルビデオを使いながら旅のプロが詳しくご説明いたします。	入場無料(要事前予約) (株)阪急交通社 ☎ 092-722-0808
27(土)	14:00 } 16:30	市民公開講座 「患者さんと考える明日への医療」	遺伝子治療や治験などの先端医療をテーマに、医師の立場から・患者の立場から	入場無料 九州大学病院高度先端医療センター ☎ 092-642-6310

※㊦マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※㊦マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。



hall
management
engineer
faculty of design
kyushu university
fukuoka 815 8540

文部科学省 科学技術振興調整費 地域再生人材創出拠点の形成プログラム

九州大学大学院 芸術工学府
ホールマネジメントエンジニア(HME) 育成ユニット

平成21年度 HMEシンポジウム
～22世紀の劇場・ホールをデザインする～

日本の経済成長期に文化施設として数多くの劇場・ホールが建設された。今や3,000を超えると言われる公立文化施設を抱える日本で、100年スパンの視点から劇場・ホールの未来図を論議し、「マネジメント」と「エンジニアリング」の観点から次世代の劇場・ホールの理想形をデザインする。

平成22年
2/2(火) PM 2:00 ~6:00 **アクロス福岡 国際会議場**

- 基調講演** 濱崎 公男 (NHK放送技術研究所 主任研究員)
- <マネジメント・セッション> パネリスト**
中川 幾郎 (コーディネーター／帝塚山大学教授)
伊藤 京子 (別府アルゲリッチ音楽祭 総合プロデューサー)
岸 正人 (神奈川芸術劇場 開設準備室)
小池 博史 (VIVA・タラマラ主宰／演出家)
- <エンジニアリング・セッション> パネリスト**
濱崎 公男 (コーディネーター／NHK放送技術研究所)
池田 雅弘 (ヤマハ サウンドテクノロジー開発センター)
勝本 道哲 (独立行政法人 情報通信研究機構)
山根 啓史 (NTT西日本 サービスクリエーション部)

入場無料 (事前申込制／定員先着180名)
◎申込み方法など詳細は…
Tel・Fax 092-553-9459 (HME推進室)
http://hme.design.kyushu-u.ac.jp

主催：九州大学大学院 芸術工学府
ホールマネジメントエンジニア育成ユニット
後援：福岡市、(財)福岡市文化芸術振興財団
(財)アクロス福岡

両世代の心をサカリ・オラモ指揮のもと、美しく華やかな演奏に導く音楽会!

東芝グランドコンサート2010 福岡公演

サカリ・オラモ指揮 **ロイヤル・ストックホルムフィルハーモニー管弦楽団**

2010年2月24日(水) 開場18:30 / 開演19:00 福岡シンフォニーホール

ロイヤル・ストックホルム・フィルハーモニー管弦楽団(管弦楽)

サカリ・オラモ(指揮) 諏訪内 晶子(ヴァイオリン)

© Adrian Burrows © Universal Music Photo: Martin Richardson © MATS LUNDQVIST

【主催】テレビ西日本 【提供】株式会社 東芝 【後援】福岡県、福岡市、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、(財)福岡市文化芸術振興財団 【協力】(財)アクロス福岡 【招聘・制作】フジテレビジョン

チケット料金
GS席 13,000円 S席 11,000円
A席 9,000円 てれびー席 4,000円 (全席指定・税込)
(てれびー席より多くの方にクラシックの魅力を体験していただくためで用意したお席です。)

チケット窓口
■テレビ西日本 事業部
TEL:092-852-5507 http://www.tnc.co.jp/
■チケットぴあ
TEL:0570-02-9999 (Pコード: 333-984) ※1
■ローソンチケット
TEL:0570-084-008 (Lコード: 84719) ※1
■アクロス福岡チケットセンター TEL:092-725-9112
■キョードー西日本 TEL:092-714-0159
■e+ (イープラス) http://eplus.jp/(パソコン・携帯)
※一部携帯電話、PHS、CATV電話、IP電話からはご利用できません。

お問い合わせ **092-852-5507** テレビ西日本 事業部
〒814-8585 福岡市早良区百道浜2-3-2

オフィシャルHP <http://www.t-gc.jp/>

好評発売中!

福岡シンフォニーホール 1F

世界一流のフルオーケストラから室内楽、コンクールや発表会、また学会や講演会など幅広くご利用いただけます。(1867席)



開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
2/6(土)	14:00	内山信 作品演奏会	「古代幻想・筑紫」「卑弥呼」「大宰府」 「風のうたつた歌(そのⅢ)」 「或る風に寄せて」他(内山信作曲・編曲)	¥1,000 九州電力株式会社 ☎ 092-761-3031(代)(漆間、占部)
8(月)	19:00 } 21:00	九州交響楽団 第298回定期演奏会	小泉和裕の指揮、チェロ界のホープと目される石坂団十郎で、 九響初演曲2曲。ブルックナーの交響曲第6番とプロコフィエ フのチェロのための交響的協奏曲。	S:¥5,000 A:¥4,000 B:¥3,500 学生:¥1,500 九響チケットサービス ☎ 092-823-0101
10(水)	12:00 } 13:00	アクロス・ランチタイムコンサートvol.20 クラシックから韓国ドラマまで	出演／釜山レディース・フィル・アンサンブル 曲目／R. ボッケリーニ:「メヌエット」 C. ガルテル:「ボル・ウナ・カベサ／首の差で」 韓国ドラマ「チャングムの誓い」「冬のソナタ」より 他 (詳細は、P6を参照)	¥1,000(全席自由) アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112
11(木・祝)	14:30	福岡県警察音楽隊 第45回定期演奏会 (創設60周年記念 4隊合同演奏会)	福岡県警察音楽隊は、「安全・安心まちづくり」の一翼を担い、 演奏を通じて県民の皆様との「ふれあいの輪」を広げていま す。今回は、創設60周年を記念し、山口・熊本・宮崎県警察音楽隊 を迎え、迫力ある合同演奏をお贈りしますので、お楽しみくだ さい。	入場無料(要整理券※申込終了) 福岡県警察本部 広報課 ☎ 092-641-4141(内2203)
12(金)	18:00	桂文珍 47都道府県 全国独演会ツアー vol.2	人気落語家・桂文珍の芸能生活40周年を記念した公演。 巧みな話芸で観客を魅了します。	S:¥4,000 A:¥3,500 (当日券は各500円アップ) 桂文珍全国独演会ツアー福岡事務局 ☎ 092-725-1170
14(日)	14:00 } 16:00	西南学院OBオーケストラ 第19回定期演奏会	指揮／橋直貴 曲目／ブラームス:交響曲第1番ハ短調 エルガー:エニグマ変奏曲 フンバーディング:歌劇「ヘンゼルとグレーテル」序曲	¥1,000(全席自由) 大園 ☎ 090-1922-0962 村江 ☎ 080-5602-4082
17(水)	19:00 } 21:00	榎本大進playsバッハ 無伴奏ヴァイオリン・リサイタル	ベルリン・フィルのコンサートマスターに内定した榎本大進。 愛器アンドレア・グアルネリ(1674年製)から紡ぎ出されるバ ッハ。	S:¥6,000 A:¥5,000 B:¥4,000 RKB事業部 ☎ 092-852-6606
20(土)	18:00 } 19:30	九州市民大学第24期講座 2月度講演会 公開講座	講師／十二代目 市川團十郎 (歌舞伎役者) テーマ／團十郎が語る歌舞伎の世界	¥2,500(事務局にて販売) (当日券:¥3,000) 九州市民大学事務局 ☎ 092-714-0066
21(日)	14:00 } 16:00	LEVEL-5 プレゼンツ ファミリークラシックコンサート ドラゴンクエストの世界 in 福岡	交響組曲「ドラゴンクエストⅩ」"星空の守り人" 指揮・お話／すぎやまこういち 管弦楽／九州交響楽団 ドラクエの音楽を迫力の生演奏でお楽しみください。	S:¥5,000 A:¥4,000 B:¥3,000 ※3歳未満入場不可 クラシック名古屋 ☎ 052-678-5310
24(水)	19:00 } 21:00	東芝グランドコンサート2010 福岡公演 サカリ・オラモ指揮 ロイヤル・ストックホルムフィルハーモニー管弦楽団	指揮／サカリ・オラモ ヴァイオリン／諏訪内晶子 曲目／ブルッフ:ヴァイオリン協奏曲 第1番 ト短調 作品26 マーラー:交響曲 第1番 二長調《巨人》 他	GS:¥13,000 S:¥11,000 A:¥9,000 てれびー席:¥4,000 テレビ西日本事業部 ☎ 092-852-5507
25(木)	19:00 } 21:00	茂木大輔の生で聴く 「のだめカンタービレの音楽会」	指揮・おはなし／茂木大輔 オーケストラ／九州交響楽団 ピアノ／野上真梨子 曲目／ショパン:ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 Op.11 他	S:¥7,000 A:¥6,000 のだめ音楽会福岡公演事務局 ☎ 0120-800-737
26(金)	19:00 } 21:00	35周年記念 九州公演 日本フィル in 九州 2010	指揮／アレクサンドル・ラザレフ ピアノ／小山実稚恵 曲目／チャイコフスキー:戴冠式祝典行進曲 ピアノ協奏曲第1番 バレエ「くるみ割り人形」より	S:¥6,500 A:¥6,000 B:¥5,500 C:¥5,000(学生¥4,000) 日本フィル福岡公演実行委員会 ☎ 092-781-7270
28(日)	14:00 } 16:00	フィルハーモニア福岡 第18回 定期演奏会	指揮／延原武春 曲目／ブラームス:交響曲第1番 モーツァルト:交響曲第35番「ハフナー」 モーツァルト:「フィガロの結婚」序曲	¥1,000(全席自由) フィルハーモニア福岡 ☎ 090-6060-1463

※㊦マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※㊦マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

おかげさまで50年

福岡大学マンドリンクラブ
創立50周年記念演奏会

●DATE 2010年 5月2日(日) 13:00開場
13:30開演

●PLACE アクロス福岡シンフォニーホール
福岡市中央区天神1丁目1番1号

■主催／福岡大学マンドリンクラブ・福岡大学マンドリンクラブOB会
■後援／福岡市・福岡市教育委員会・(財)福岡市文化芸術振興財団・西日本新聞社・RKB毎日放送
日本マンドリン連盟九州支部・福岡マンドリン連盟・福岡大学同窓会(社)有信会

**全席自由
1,500円**

セミナー室 1 2F

地域の文化活動支援のための施設で、文化活動やサークル活動、文化セミナーや講座の開講などに利用できます。(36席)

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
2/6(土)	①10:30~12:30 ②13:30~15:30	親子いけばな体験教室	次代を担う子供やその親を対象に、日本の伝統的な生活文化である「いけばな」に触れることのできる教室。 (文化庁より委託)	入場無料 小原流 福岡支部 藤田望花 ☎ 092-751-4003
7(日)・14(日) 21(日)	10:00 } 12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む無教会主義のキリスト教集会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。78年の歴史ある集会。どなたでもどうぞ。	入場無料 福岡聖書研究会(秀村) ☎ 092-845-3634
10(水)	10:00 } 12:00	しゅんこう和紙ちぎり絵教室	アクロス開館以来毎月一回。NHKの「趣味悠々」で紹介され絵心のない人でも制作できる和紙ちぎり絵教室です。生涯学習の仲間に入りませんか。講師養成コースもあります。	筑紙会 しゅんこう名誉講師 柳田まさ子 ☎ 092-511-1695
10(水)	13:30 } 15:00	茶花教室	季節の野の花で茶室の床の間から暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 五葉会 ☎ 0952-23-3413
12(金)	10:00 } 12:00	野の花、庭の花を描く(水彩画)	10月より開講。毎月1回身近な花や実を透明水彩で描きます。お花の好きな方、水彩が初めての方でも大丈夫。一緒に楽しみましょう。	入場無料 野の花、庭の花を描く会(鳥井) ☎ 0940-52-4185
22(月)~23(火)	22日13:00~18:30 23日 9:30~16:00	第3回 感性国際ワークショップ (3rd KANSEI WS)	心理学、神経科学、芸術学等様々な分野の研究者が集い、感性に関する研究発表を行います。発表は全て英語で行われます。	¥6,000(発表者のみ) ※一般入場無料 日本認知心理学会 感性学研究部会 ☎ 092-642-2416
24(水)	13:00 } 17:00	シボリ講習会	月に一度、名古屋(有松)より、先生に来福して頂き、本藍の建て方、伝統の絞り方を教室で半年間学び、作品作りを楽しんでいます。	入場無料 シボリコミュニティ福岡 小田 ☎ 092-585-5488

セミナー室 2 2F

地域の文化活動支援のための施設で、文化活動やサークル活動、文化セミナーや講座の開講などに利用できます。(70席)

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
2/6(土)	14:00 } 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ／日本酒をおいしく飲むために 講師／大賀信一郎(大賀酒造株式会社社長) (詳細は、P7を参照)	¥500(要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100
9(火)	14:00 } 15:00	食育の推進実践セミナー	幼児期の食事と健康 ～好き嫌いをなくす幼児食～ 講師／加来恭子((社)福岡県栄養士会 福祉栄養士協議会長)	入場無料 (社)福岡県栄養士会 ☎ 092-631-1160
15(月)	10:00 } 15:00	バイオエスティシアン養成講座	新時代のエスティシアンを養成するため、美学、医学、皮膚科学等の最前線の科学者たちによる学術的講座です。	一般:¥7,000 学生:¥2,500 美容科学研究所 または 東亜大学 トータルビューティ学科 ☎ 082-242-0386 ☎ 083-256-1111
21(日)	13:30 } 15:30	「対馬学」への招待	日韓交流の礎の地である対馬。 今回の「対馬学」のテーマは「朝鮮通信使」と「雨森芳洲」です。 講師／仁位孝雄(写真家) 徐賢燮(県立長崎シーボルト大学教授)	入場無料 対馬市福岡事務所 ☎ 092-481-6411
22(月)~23(火)	22日13:00~18:30 23日 9:30~16:00	第3回 感性国際ワークショップ (3rd KANSEI WS)	心理学、神経科学、芸術学等様々な分野の研究者が集い、感性に関する研究発表を行います。発表は全て英語で行われます。	¥6,000(発表者のみ) ※一般入場無料 日本認知心理学会 感性学研究部会 ☎ 092-642-2416
24(水)	13:00 } 14:30	日韓文化交流セミナー	テーマ／九州の中の朝鮮文化について 講師／嶋村初吉(九州の中の朝鮮文化を考える会代表)	¥1,000 「ふくおか文化芸術フォーラム」実行委員会 (福岡県文化団体連合会内) ☎ 092-643-2875
27(土)	14:00 } 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ／平原遺跡と国宝の大鏡 ～原田大六発掘調査報告書より～ 講師／井手将雪(伊都国の語り部・郷土歴史家) (詳細は、P7を参照)	¥500(要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100
28(日)	10:00 } 12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む無教会主義のキリスト教集会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。78年の歴史ある集会。どなたでもどうぞ。	入場無料 福岡聖書研究会(秀村) ☎ 092-845-3634

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。



円形ホール 1F

気軽に利用できる多目的スペースとして、コンサート、演劇、展示会、講演会などのイベントに幅広くご利用いただけます。(標準100席)

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
2/3(水)~4(木)	10:00 } 18:00 (最終日17:00まで)	FIS新作オリジナル家具展示会	FIS独自のデザイン、トレンドにこだわった最新作、アイテムも倍増した2010-11の発表会です。	関係者のみ (株)藤栄 FIS福岡 ☎ 092-624-4310
12(金)~14(日)	9:30 } 17:30 (最終日16:00まで)	第5回 京都絞りフェア2010 in 福岡 絞り歌舞伎名作展	「連獅子」「勧進帳」等、歌舞伎の名場面を表現した大作をはじめ、京の絞りを駆使したスカーフ、バック、着物等、盛り沢山のフェアです。	入場無料 京都絞りフェア実行委員会 ☎ 075-221-3956
20(土)	13:30 } 16:30	学生中心の協同的な学びを支援する 実践事例発表会	高校・専門学校・大学の教員のために、アクションラーニングの考えを取り入れた「学習者中心の協同的な学び」について紹介します。	入場無料 ピアラーニング研究実施委員会 (麻生医療福祉専門学校) ☎ 092-415-2289
21(日)	9:30 } 16:00	永芳久子ピアノセミナー2009	3月の公開コンサートに向けて、受講生の皆さんは猛特訓中。4月より第11期「永芳久子ピアノセミナー2010」がスタートします。新受講生募集中。	聴講無料 (株)オフィス・サムライカ ☎ 092-752-2880
25(木)	19:00 } 21:00	働く女性のための あすばる天神サテライト講座	キリンアンドコミュニケーションズ株式会社 代表取締役社長 河野真矢子さんによる講演会です。	入場無料 福岡県男女共同参画センター あすばる ☎ 092-584-1261
28(日)	①13:30 ②17:00	アクロス・円形工房 vol.17 Le Carnaval des Animaux ～動物の謝肉祭～	出演／鳥山茜 音楽／De Cuatro Hojas(デ・クアトロ・オハス) 脚本・演出／中村雪絵 美術／オーギカナエ (詳細は、P6を参照)	¥2,300(全席自由) アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112

コミュニケーションエリア 1F

大型画面による映像を楽しみながら、人々が憩い語らう安らぎのフロアです。無料コンサートも開催されています。

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
2/4(木)	12:15 } 13:00	アクロス福岡フロアコンサート vol.267	出演／橋口武史(ギター)、松藤良子(オカリナ) 曲目／エンサールの森、ふるさと 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112
8(月)~14(日)	10:00 } 18:00 (最終日16:00まで)	第2回 立花町写真コンテスト入賞作品展	立花町のイベントや風景をテーマにした写真コンテストの作品展です。男ノ子焼の里の風景など約18点の展示です。	入場無料 アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100
18(木)	12:15 } 13:00	アクロス福岡フロアコンサート vol.268	出演／藤島聖子(フルート)、岡本真(オーボエ) 原田純(ファゴット)、中島麻優子(ピアノ) 曲目／花のワルツ、LO QUE VENDRA 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112

こくさいひろば 3F

海外の新聞・雑誌、海外留学の資料、国際交流の情報などの閲覧や交流の場として、自由に利用できます。

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
2/27(土)	15:00 } 17:00	第13回 日本文化塾	様々な分野の第一線で活躍する方々を講師にお招きして、留学生と地域の皆様と一緒に、幅広く日本について学ぶ場です。 講師／建築家 松岡恭子 ((株)スピングラス・アーキテクト代表取締役) 演題／「広く深い建築文化へ向けて」	入場無料 福岡県留学生サポートセンター ☎ 092-725-9201

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

ロン＝ティボーをはじめ5つの国際コンクールを制覇。マゼール、小澤、ヤンソンス、チョン・ミョンフンら世界の巨匠と共演
輝かしいキャリアを誇る日本の俊英が「初めて挑むオール・バッハ無伴奏プログラム」

檜本大進 plays バッハ

無伴奏ヴァイオリン・リサイタル

2010年
2月17日(水) 19:00開演
(18:30開場)
福岡シンフォニーホール

料金(全席指定・税込)
S 6,000円 A 5,000円 B 4,000円

主 催:RKB毎日放送
共 催:(財)アクロス福岡

演奏曲目
パルティータ第1番 ロ短調 BWV.1002
ソナタ第1番 ト短調 BWV.1001
パルティータ第2番 ニ短調 BWV.1004
～最終楽章ジャンクスは単独で演奏される事もある傑作～

チケット好評発売中!!

- RKB事業部(電話予約) ----- 092-852-6606
- アクロス福岡チケットセンター ----- 092-725-9112
- チケットぴあ(Pコード339-120) ----- 0570-02-9999
- ローソンチケット(Lコード85767) ----- 0570-084-008
- エムアンドエム ----- 092-751-8257
- シアターネットプロジェクト ----- 092-739-2318
- e+(イープラス) http://eplus.jp

■お問い合わせ(平日10:00~18:00)
RKB事業部 TEL092-852-6606

※未就学児童の入場はお断りします ※曲目、曲順はやむを得ない事情により一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。

※未就学児童のお子様については託児サービスを行っています。事前のお申し込みをお願い致します。(株)テノ・コーポレーション ☎0120-8000-29(平日9:00~18:00)



ベルリン・フィルの
コンサートマスターに内定!

+rkb

Mathias Creutzinger

ACROS
Voice

ACROS's Voice

アクロスからのお知らせ

3年目の集大成！
ゲルギエフ指揮によるマリインスキー管弦楽団と九州交響楽団 夢の共演

2007年から始まった「ゲルギエフ音楽祭inアクロス福岡」。開催当初から交渉を続けてきたゲルギエフ指揮による九州交響楽団の演奏が3年目の2009年ついに実現いたしました。

当日はサプライズプログラム、ゲルギエフ指揮による九響単独演奏『チャイコフスキー：歌劇「エフゲニー・オネーギン」より“ポロネーズ”』で幕を開けました。九響とマリインスキー管の140名を

超える合同演奏は、普段なかなか見ることも聴くことも少ない貴重な機会です。ユンディ・リの圧倒的テクニックに魅了されたチャイコフスキーのピアノ協奏曲もさることながら、文字通り福岡でしか聴けない公演にお客様からも様々な声をいただきました。



写真すべて © 椎原一久

- ゲルギエフが九響を指揮するという歴史的瞬間に立ち会えた。また演奏も素晴らしかった。特にアンコールはとても良かった。(福岡市・30代・男性)
- 最後の曲、迫力でした。すごく良かった。“みんなで一緒に音楽をやっている”と

- いう喜び・楽しさ・嬉しさが伝わってきた。感動しました。遠くまで来た甲斐がありました。(神奈川県・30代・女性)
- 来日オーケストラと地元九響のジョイントは良い試みだと思うが、いかんせん人数が多すぎる。(福岡市・60代・男性)

アクロス福岡主催無料イベントのお申し込みがホームページからできるようになりました！

今まで電話やFAX・窓口で受付を行っていたアクロス福岡主催無料イベントへの参加申し込み方法に、このたびインターネットでの受付が増え、さらに便利になりました。24時間お申し込みいただけます。P6でご紹介したクラシックセミナー特別例会「タンゴとハバネラ」のお申し込みも、もちろん可能です。イベント詳細ページよりお申し込みいただけますので、ぜひご利用ください。

※お申し込み完了の際、表示されるバーコード付画面がイベント当日の入場整理券となります。必ず印刷して入場の際お持ちください。詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.acros.or.jp>



(財)アクロス福岡 情報誌「ACROS」2月号

編集発行／(財)アクロス福岡 文化広報グループ
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号
TEL:092-725-9115 URL <http://www.acros.or.jp>
発行日／2010年1月1日 発行部数／30,000部
印刷／(株)ゼンリンプリンテックス

©(財)アクロス福岡
本誌掲載記事・写真等の無断転載及び複製はご遠慮ください。
※主催者の希望または、作成日の関係等によりここに掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。(2009年12月20日現在の情報です。)
※情報誌「ACROS」並びに財団法人アクロス福岡に対する皆さまのご意見・ご要望をお寄せください。

ACROSのネーミングはAsian Crossroads Over the Sea-Fukuoka(アジアのクロスロード福岡)を表しています。

管楽器専門ショップ

Can you enjoy the "Music" ?!

クレモナ ミュージック・アカデミー生徒募集中

初心者大歓迎・入会随時受付中！ 見学・体験受付中！
九州で活躍する一流ミュージシャンによる実践レッスンと
専門店による万全のサポート体制が人気の音楽教室です

フルート・クラリネット・サクソフォン・オーボエ・バスーン・トランペット
トロンボーン・フレンチホルン・バイオリン・チェロ・アコーディオン・ハーブ・オカリナ

・入会金¥5,250 ・個人レッスン月／2回 ¥10,500～ ・グループレッスン月／3回 ¥8,400～

修理工房 音楽教室 音楽企画

<http://www.cremona-gakki.com>

・地下鉄赤坂駅3番出口より徒歩2分
・昭和通り沿い あいふ東口交差点

音楽といつも素敵な関係でいたい

Cremona Gakki

〒810-0041 福岡市中央区大名2丁目10-24
営業時間／10:00～19:00(日・祭日10:00～18:00)
定休日／水曜日 FAX 092-761-8382
☎092-713-5303 (代)
e-mail cremona@mx21.tiki.ne.jp

交流ギャラリー 2F

機能的な設備を備えた、地域文化活動支援のための施設で、学習・創作活動の発表や展示会などにご利用いただけます。(371m²)

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
2/6(土)～7(日)	10:00 ～ 19:00	花は愛 季をこえて	華道家元池坊博多支部三十周年記念花展 青年部結成二十周年	入場無料 池坊博多支部 ☎092-922-2649
25(木)～27(土)	9:00 ～ 17:00 (最終日15:00まで)	第23回 全九州書道展	書道文化の発展と興隆に寄与することを目的として、九州・沖縄地区に在住の書道愛好家から作品を募り、一堂に展示する書道展です。	入場無料 日本書道協会 ☎03-3362-3216



匠ギャラリー 2F 入場無料

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば
☎092-725-9100

福岡県を代表する伝統工芸品を展示し、また企画展や製作実演などを通じて福岡の匠の技にふれることができます。

開催日	開催時間	催し物	内 容
1/28(木)～2/7(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	初節句とおとなの雛展	博多人形の有名作家が初節句のお祝い用として、また季節を演出する装飾品として創作した雛人形を展示販売します。期間中、人形の絵付け実演を行います。
8(月)～14(日)	10:00～18:00 (初日12:00から、 最終日16:00まで)	博多織合同展	岡野・鷺海織物・黒木織物・後藤・サヌイ織物・西村織物・森博多織の7社の作品展を一堂に開催。帯をはじめ反物や着尺、小物などを約500点展示販売します。工房によって、デザインや手触りが違うことを確かめてみてください。
15(月)～21(日)	10:00～18:00 (初日12:00から、 最終日16:00まで)	草木染ひな展 ー物語のようにー	草木染で1枚1枚正絹の布を染め、その布を使用して物語がイメージできるようなおひな様を制作しました。作品約70点を展示販売します。期間中、細工物作り体験(無料)を行います。自然のもつ優しい色彩と物語を感じてください。(詳細は、P8を参照)
23(火)～28(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	Cultural Exchange ～英国・常滑・小石原 作陶3人展～	小石原焼の陶芸家・太田氏と、英国・デボン州の陶芸家ベニー氏、そして常滑在住の英国人陶芸家ピーター氏ら、3人による文化交流展。今回は作品約120点を展示販売、ろくろ・タイル付け付の実演も行います。英国の陶器にぜひ触れてみてください。(詳細は、P7を参照)



ホワイエ 2F 入場無料

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば
☎092-725-9100

絵画、写真、書、版画、工芸などの作品展を開催しているギャラリーコーナーです。

開催日	開催時間	催し物	内 容
2/1(月)～7(日)		キモチカタチに絵手紙展	切ったり貼ったり普通に描いたり…水彩色エンピツ(クレパス)のグループ展です。その時々感じたキモチを10センチ×15センチの小さな紙(ハガキ)に込めました。
8(月)～14(日)	10:00 ～ 18:00 (最終日16:00まで)	第5回 写楽の会「写真展」	写楽の会は10年前、朝日カルチャー写真教室受講生OBと現役の有志で創立しました。撮影を楽しむ、会員との親睦を図ることをモットーにしています。今回のテーマは「四季の風景」です。
15(月)～21(日)		水彩色鉛筆で、 脳、心の、Free exercise!	ヒガシ・ノゾミ主宰、水彩色鉛筆教室のメンバーの作品展です。瑞々しい水彩色鉛筆の色たちと楽しみながら教室を行っています。個性あふれる作品を約30点展示します。
22(月)～28(日)		写団糟屋写真展「2010 新たな旅立ち」	写団糟屋は創立31年で会員数12名の写真クラブです。撮影した時の感動が伝わる作品を撮ろうと頑張っています。2010年を迎え、新たな気持ちで新作に取り組みました。

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

MET
ライブビューイング
2009-10

NYメトロポリタン歌劇場の最新シーズン・オペラ。
公演そのままをスクリーンで楽しむ。

今シーズンも選りすぐりの超豪華ラインナップをお届けします。
普段見られない舞台裏や幕間での歌手へのインタビューなど、特典映像も必見です。

ブッチェーニ
《トゥーランドット》
出演 マリア・グレイナ(トゥーランドット)
指揮 アンドリス・ネルソンス

上映期間
1月16日(土)
1月22日(金)

ビゼー
《カルメン》 新演出
出演 エリーナ・ガランチャ(カルメン)
指揮 ヤニック・ネゼーセガン

上映期間
2月6日(土)
2月12日(金)

ロッシーニ
《アルミーダ》 MET初演
出演 ルネ・フレミング(アルミーダ)
指揮 リカルド・フリッツァ

上映期間
5月22日(土)
5月28日(金)

オッフェンバック
《ホフマン物語》 新演出
出演 ジョセフ・カレーハ(ホフマン)
指揮 ジェイムズ・レヴァイン

上映期間
1月23日(土)
1月29日(金)

ヴェルディ
《シモン・ボッカネグラ》
出演 ブランド・ミンゴ(シモン・ボッカネグラ)
指揮 ジェイムズ・レヴァイン

上映期間
2月27日(土)
3月5日(金)

R.シュトラウス
《ばらの騎士》
出演 ルネ・フレミング(元帥夫人)
指揮 ジェイムズ・レヴァイン

上映期間
1月30日(土)
2月5日(金)

アンプロワーズ・トマ
《ハムレット》 新演出
出演 サイモン・リリー・サト(アムレット/リムレット)
指揮 ルイ・ラングレ

上映期間
4月10日(土)
4月16日(金)

地下鉄・中洲川端駅1番出口(中洲バス停前)
福中洲大洋
お問い合わせは
TEL.092(29)14058

上演時間 各作品共AM10:00より上映(1日1回)
各演目 3,500円均一(税込)<1作品>
お得な特別鑑賞券3枚セット 9,000円(税込)
リピーター割引あり

15 | ACROS | 2010.February

2010.February | ACROS | 14